

平成30年度 全国学力・学習状況調査より

～結果・分析・対策～

日南町立日南小学校

【実施日】	平成30年4月17日(火)
【対象】	全国の小学校 6年生全員
【実施内容】	国語A 国語B 算数A 算数B 理科
	A問題 : 主として知識を測る問題
	B問題 : 主として活用力を測る問題
	児童質問紙 : 学習に対する・家庭や学校での生活に関する意識調査



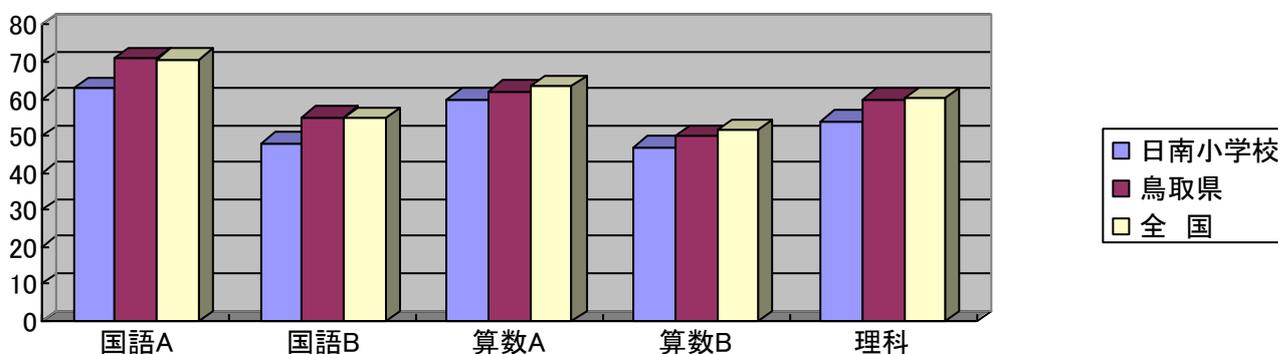
本年度の日南小学校の重点目標は以下の4点です。

- ①学力向上に向けた取り組みの推進
- ②保小中一貫教育および校内研究の充実
- ③「ともいき（共に生きる）学習」「ふるさと学習」の推進
- ④子ども達が輝く場面の設定と充実

このことに関連する状況や質問などの結果を報告し、分析・対策をしていきたいと考えています。

I 教科の学力状況（①学力向上に向けた取り組みの推進の結果）

○平均正答率（%）



国語（A・B）、算数（A・B）、理科のいずれも、県平均・全国平均に届かない状況でした。算数においては、年々、県平均・全国平均に近づいてきている状況にありますが、国語A・B、理科においては、平均より、5ポイント以上低く、課題があるといえます。

《解答傾向》

【国語 A】

「書く能力」では、県平均・全国平均と同等の正答率の問題もありました。「話す・聞く能力（目的に応じて質問を整理したり、質問したりするなど）」「言語についての知識・理解・技能（漢字の読み・書きなど）」では、県平均をかなり下回る状況にあります。

【国語 B】

「読む能力（目的に応じて質問を整理したり、質問したりするなど）」はかなり下回る状況にあります。目的や意図に応じて文章全体を読み取ったり、読み比べたりすることは苦手です。

【算数 A】

「数と計算（整数、分数やその計算など）」、「量と測定（長さ・角度など）」の領域の正答率は、県平均や全国平均と同等か若干上回っていますが、「図形（円・立方体など）」は、県の平均をかなり下回る状況にあります。

【算数 B】

全ての領域で、平均を下回りました。中でも「図形（円・立方体など）」の領域の正答率は県平均をかなり下回る状況でした。また、記述式の問題は、無回答の児童があり、答えの求め方を記述する力が不足していると言えます。

【理 科】

全ての領域で、平均を下回りました。中でも「自然事象への関心・意欲・態度」の領域は県平均よりかなり下回る状況でした。「科学的な思考・表現」も低く、観察したり実験したりしたことが、活用できる力になっていないと言えます。

得点分布は、国語 A・国語 B では、平均値より下位にかたまりが見られます。算数 A では上位の児童が多い半面、中位が少なく、下位にかたまりが見られます。上位層と下位層に2つのかたまりが見受けられます。算数 B においては、下位層に片寄っています。また理科でも、中位から下位に片寄っています。全体的に上位層の方に寄るよう、ますます指導の充実をはかっていきたいと思えます。

II 児童質問紙

【学校生活：学習（主体的・対話的で深い学びにむけて）

（考えや意見を説明することや比べながら聞くこと）

①学力向上に向けた取り組みの推進 ②保小中一貫教育および校内研究の充実

肯定的選択（%）・・・「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」

否定的選択（%）・・・「どちらかといえば当てはまらない」「当てはまらない」

○課題の解決に向けて、自分で考え、自分から進んで取り組んでいたと思えますか。

	肯定的選択 (%)	否定的選択 (%)
日南小学校	68.0	32.0
鳥取県	76.4	23.6
全 国	76.7	23.3

○学級の友達との話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思えますか。

	肯定的選択 (%)	否定的選択 (%)
日南小学校	80.0	20.0
鳥取県	78.2	21.8
全 国	77.7	22.3

○自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思えますか。

	肯定的選択 (%)	否定的選択 (%)
日南小学校	32.0	68.0
鳥取県	60.0	40.0
全 国	61.0	39.0



《考察》

★自分で考えて取り組んだり、まとめたりすることが苦手です。

★小グループで友達と話し合う活動は好きですが、それを生かして考えや意見を分かりやすくまとめたり、みんなの前で話したりすることは苦手としていることがわかります。

【ともいき学習・ふるさと日南】(③「ともいき(共に生きる)科」「ふるさと学習」の推進)

○今住んでいる地域の行事に参加していますか。

	肯定的選択 (%)	否定的選択 (%)
日南小学校	64.0	36.0
鳥取県	78.2	21.8
全 国	62.7	37.3

○地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか。

	肯定的選択 (%)	否定的選択 (%)
日南小学校	40.0	60.0
鳥取県	62.1	37.9
全 国	63.8	36.2

○地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか。

	肯定的選択 (%)	否定的選択 (%)
日南小学校	56.0	44.0
鳥取県	65.0	35.0
全 国	62.6	37.4

《考察》

☆地域や社会のことを考えたり、行事やボランティアに参加したりしている児童は多くなく、地域に対する関心が高いとは言えません。



【学校生活：規範意識】(④子ども達が輝く場面の設定と充実)

○学校のきまりは守っていますか。

	肯定的選択 (%)	否定的選択 (%)
日南小学校	72.0	28.0
鳥取県	90.1	9.9
全 国	89.5	10.5

○いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか。

	肯定的選択 (%)	否定的選択 (%)
日南小学校	100.0	0.0
鳥取県	97.4	2.6
全 国	96.8	3.2

○人の役に立つ人間になりたいと思いますか。

	肯定的選択 (%)	否定的選択 (%)
日南小学校	96.0	4.0
鳥取県	95.9	4.1
全 国	95.2	4.8

《考察》

☆友達や周りの人を思う気持ちを持ち、生活しています。
☆社会的なルールを守ることに弱さが見られます。



【家庭生活および家庭学習】

○家で、学校の宿題をしていますか。

	肯定的選択 (%)	否定的選択 (%)
日南小学校	92.0	8.0
鳥取県	96.8	3.2
全 国	97.1	2.9

○家で自分で計画を立てて勉強していますか。

	肯定的選択 (%)	否定的選択 (%)
日南小学校	60.0	40.0
鳥取県	68.9	31.1
全 国	67.6	32.4

○家で学校の授業の予習・復習をしていますか。

	肯定的選択 (%)	否定的選択 (%)
日南小学校	28.0	72.0
鳥取県	63.7	36.3
全 国	62.6	37.4

《考察》

☆宿題だけしかしない児童や、宿題さえしない児童が多く、絶対的な学習時間が短いです。

☆自分で計画を立てたり、進んで学習に向かったりして、自主的に学習する児童が少ないです。



○1日あたりどれくらいの時間、勉強しますか。(学校の授業時間以外)

	3時間以上	2時間以上 3時間より少ない	1時間以上 2時間より少ない	30分以上 1時間より少ない	30分より少ない	全くしない
日南小学校	0	0	36.0	56.0	8.0	0
鳥取県	5.9	16.5	44.6	25.4	6.2	1.3
全 国	12.5	16.8	36.9	23.8	7.4	2.5

Ⅲ 対 策

以下に述べる指導や取り組みは、過去の調査等を参考にして今年度当初から実施しているものもありますが、まだまだ十分とは言えません。今後も調査結果も参考にしながら、さらに工夫を加えて実践していきたいと考えています。

【学力向上に向けた学校の取り組み】

①算数学習の授業改善

学習内容を30分で学習し、残りの15分で適用題や練習問題に取り組み、定着を図ります。

②学力補充学習の実施

夏休み中の学力補充の実施

- ・学校主催（5日間）
- ・教委主催（サマースクール5日間）

裁量時間の活用（1、2年…水曜6校時 国語、算数中心）

7時間目の設定（3～6年…陸上、音楽会、学習発表会終了後 11月後半から）

③朝活動でのチャレンジタイム(帯学習)の実施

月、火、木、金の8:20 ～ 8:30 内容…計算、フラッシュカード、暗誦

以上のことをふまえ、保育園や中学校とも連携を図りながら研修を行い、工夫・改善に引き続き取り組んでいきます。

【ふるさとへの愛着を育てる学び】

①生活科、総合的な学習の時間を中心とした各教科で、地域に出かけて学ぶ学習活動の充実。

- ・地域のお宝探し、旧小学校区の遠足 など

②地域の人々とかかわりあい、ふれあう交流活動の充実。

- ・米、りんごづくり、敬老のはがき、人権学習 など

③地域の行事への参加を促し、積極的にかかわる機会を演出する。

- ・戦没者慰霊祭、お盆、正月の行事 など

【家庭学習（お願い）】

☆家庭学習がんばるウィーク

- ・毎月最終金曜日実施の書取計算会までの事前1週間、出題範囲の学習を中心に計画的に取り組ませる。 【学校、家庭】
- ・計画表(点検表)を毎日確認する。 【家庭】
- ・計画表からわかる過程での学習の取り組みの様子や、平均点(得点の分布)などを家庭に返す。 【学校】

※学校と家庭が連携して、学習習慣の定着、学習時間の確保を目指す。

【確認してみてください】

○効率的な家庭学習のあり方

- ・家庭での学習場所や学習時間帯、学習時間などの親子での取り決め

○基本的な生活習慣の見直し

- ・テレビ視聴時間、ゲーム時間、パソコン・スマートフォン等の使用についてのルール決め